令和７年第１回定例会

根室北部廃棄物処理広域連合議会会議録

第１号（令和７年２月２８日）

○議事日程

日程第　１		会議録署名議員の指名
日程第　２		会期決定の件
日程第　３		諸般の報告
日程第　４		広域連合長挨拶及び提出案件の概要説明
日程第　５	議案第　２号	令和６年度根室北部廃棄物処理広域連合一般会計補正予算
日程第　６	議案第　１号	令和７年度根室北部廃棄物処理広域連合一般会計予算

○会議に付した事件

日程第　１		会議録署名議員の指名
日程第　２		会期決定の件
日程第　３		諸般の報告
日程第　４		広域連合長挨拶及び提出案件の概要説明
日程第　５	議案第　２号	令和６年度根室北部廃棄物処理広域連合一般会計補正予算
日程第　６	議案第　１号	令和７年度根室北部廃棄物処理広域連合一般会計予算

○出席議員（１２名）

１番	山下竜哉	２番	田中　良
４番	藤本　靖	５番	佐久間ふみ子
６番	山口雄彦	８番	外山浩司
１０番	佐藤　晶	１２番	小川悠治
１３番	松村康弘	１４番	後藤一男
１５番	戸田憲悦	議長　１６番	西原　浩

○欠席議員（４名）

３番	山崎英司	７番	宮越正人
９番	小野哲也	１１番	吉田　智

○出席説明員

広域連合長	曽根興三	副広域連合長	西村　穣
副広域連合長	山口将悟	副広域連合長	湊屋　稔
事務管理者	浦山吉人	事務局長	田村康行
係長	福田英範	主査	林　幸市
主任	押木　航	技師	河田賢治

リサイクルセンター長　田　中　道　行　　会計管理者　入　倉　伸　顕
代表監査委員　宮　川　眞　一

○議会事務局出席職員

事　務　局　長　干　場　富　夫　　事　務　局　員　福　田　英　範

○会議録署名議員

１２番　小　川　悠　治　　１３番　松　村　康　弘

開会　午後１時２９分

◎開会宣告

○議長（西原　浩君）　ただいまより、令和７年第１回根室北部廃棄物処理広域連合議会定例会を開会いたします。

ただいま出席している議員は１２名であります。定足数に達しておりますので、直ちに本日の会議を開きます。

なお、欠席議員は３番山崎英司議員、７番宮越正人議員、９番小野哲也議員、１１番吉田智議員であります。

本日の議事日程は、お手元に配付のとおりです。

◎日程第１　会議録署名議員の指名

○議長（西原　浩君）　日程第１　会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第１１７条の規定により、議長において指名いたします。

１２番小川悠治議員、１３番松村康弘議員、以上２名を指名いたします。

◎日程第２　会期決定の件

○議長（西原　浩君）　日程第２　会期決定の件を議題といたします。

お諮りします。

本定例会の会期は、本日一日としたいと思います。

これに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（西原　浩君）　異議なしと認めます。

したがって、会期は、本日一日と決定いたしました。

◎日程第３　諸般の報告

○議長（西原　浩君）　日程第３　諸般の報告を行います。

諸般の報告は、お手元に配付のとおりです。

◎日程第４　広域連合長挨拶及び提出案件の概要説明

○議長（西原　浩君）　日程第４　広域連合長から、挨拶及び提出されている案件の概要について説明があります。

広域連合長。

○広域連合長（曽根興三君）　本日、令和７年第１回根室北部廃棄物処理広域連合議会定例会を招集させていただきましたところ、年度末を控え大変お忙しい中、議員の皆様方に御出席をいただき、心から厚く御礼を申し上げます。

はじめに、令和６年度の各施設の運営状況につきまして、御報告申し上げます。

ごみ処理施設の稼働状況でございますけれども、今年度末における関係各町からの搬入量につきましては、前年度実績を約３％下回る数量で１万９００トン前後でございます。また、焼却量につきましては、前年度実績を約４％上回る１万１，５００トン前後を見込んでおります。だんだん堆積数量が減る状況でございます。

また、リサイクルセンターの資源物搬入量につきましては、前年度実績を約１％下回り

まして、数量では１，８８０トン前後になる見込みでございます。
いずれの施設も、順調に稼働しております。
次に、本定例会に提出いたしました議案の概要につきまして説明申し上げます。
案件につきましては、議案が２件でございます。
議案第１号は、令和７年度の一般会計予算でございます。
歳入歳出予算の総額をそれぞれ９億１，６００万円とするものでございます。
物価や人件費が高騰していることにより、施設の運転管理費などが増額となりましたが、今年度施工しました、ごみ処理施設中央制御室機器更新工事のような高額な事業がないことから、前年度当初予算を下回る見込みでございます。
対前年度比では１６．８％、金額で１億８，５００万円の減となっております。
議案第２号は、令和６年度の一般会計補正予算でございます。
今回の補正は、ただいま申し上げました、ごみ処理施設の中央制御室機器更新工事に係る補助金額の確定、リサイクルセンター外構災害復旧工事に係る起債借入、執行残の確定などによる減額が主なものであり、歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ１９２万６，０００円を減額し、歳入歳出予算の総額を、１０億９，９０７万４，０００円とするものでございます。
御審議の上、御決定を賜りますようお願い申し上げまして、議会開催に当たりましての私からの挨拶並びに議案の説明とさせていただきます。
どうぞよろしくお願い申し上げます。

◎日程第５　議案第２号

○議長（西原　浩君）　日程第５　議案第２号令和６年度根室北部廃棄物処理広域連合一般会計補正予算を議題といたします。
内容について説明を求めます。
広域連合事務局長。
○広域連合事務局長（田村康行君）　議案第２号の内容を説明いたします。
別冊の令和６年度一般会計補正予算書の１ページをお開きください。
令和６年度根室北部廃棄物処理広域連合一般会計補正予算（第１号）。
令和６年度根室北部廃棄物処理広域連合の一般会計の補正予算（第１号）は、次に定めるところによる。
歳入歳出予算の補正。
第１条、歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ１９２万６，０００円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ１０億９，９０７万４，０００円とする。
第２項、歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第１表　歳入歳出予算補正」による。
地方債。
第２条、地方自治法第２３０条第１項の規定により起こすことができる地方債の起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、「第２表　地方債」による。
２ページをお開きください。
第１表、歳入歳出予算補正。
初めに、上の表、歳入から、補正額の欄で御説明いたします。
３款道支出金、１項で２，４１０万円の減。

４款繰越金、１項で１，６１２万５，０００円の増。
５款諸収入、１項と２項で２６４万９，０００円の増。
６款広域連合債、１項で３４０万円の増。
歳入合計で、１９２万６，０００円の減額です。
次に、下の表、歳出です。
１款議会費、１項で１６万円の減。
２款総務費、１項と３項で１５万２，０００円の増。
３款衛生費、１項で１９１万８，０００円の減。
歳出合計で、１９２万６，０００円を減額し、補正後の歳入歳出予算の総額をそれぞれ１０億９，９０７万４，０００円とするものです。
３ページを御覧ください。
第２表地方債。
現在、起債借入がないため新規となります。
起債の目的、リサイクルセンター外構災害復旧事業。
限度額３４０万円。
起債の方法、証書借入又は証券発行。
利率、３．０％以内。ただし、利率見直し方式で借入し、利率の見直しを行った後においては当該見直し後の利率。
償還の方法、公的資金については、その融資条件により、その他の場合にはその債権者と協定する。ただし、広域連合財政の都合により据置期間及び償還期限を短縮し、又は繰上償還もしくは低利に借換えすることができるとするものです。
次に、歳入歳出予算補正事項別明細書の御説明をさせていただきますが、１、総括は省略させていただき、歳入から御説明いたします。
７ページをお開きください。
２、歳入です。
目の補正額欄で説明いたします。
３款道支出金、１項１目衛生費補助金２，４１０万円の減は、ごみ処理施設中央制御室機器更新工事に係る地域づくり総合交付金の額の確定によるものです。
４款繰越金、１項１目繰越金１，６１２万５，０００円の増は、前年度における繰越額となります。
８ページをお開きください。
５款諸収入、１項１目預金利子９万５，０００円の増は、定期預金の金利上昇によるものです。
２項１目資源物売払等収入２３８万４，０００円の増は、売上実績によるものです。
２項２目雑入１７万円の増は、退職手当組合の清算還付金によるものです。
６款広域連合債、１項１目災害復旧債３４０万円の増は、リサイクルセンター外構災害復旧事業債であります。
９ページをお開きください。
３、歳出です。
同じく、目の補正額欄で説明いたします。
１款議会費、１項１目議会費１６万円の減は、議会の開催状況の反映に伴う不用額の減額となります。

２款総務費、１項１目一般管理費２９万２，０００円の増は、準用している別海町の給与条例が人事院勧告に沿って改正されたことに伴う、給与等の不足分の増額となります。

３項１目監査委員費１４万円の減は、執行見込額の確定に伴う不用額の減額となります。

１０ページをお開きください。

３款衛生費、１項１目リサイクルセンター費８万３，０００円の減は、施設に設置しております、ＡＥＤの借上料が入札の結果、減額となったものです。

１項２目ごみ処理施設管理費１８３万５，０００円の減は、主に実績精査による燃料費の減額によるものです。

なお、１１ページ以降の補正予算給与費明細書につきましては、説明を省略させていただきます。

以上で、議案第２号の内容説明を終わります。

○議長（西原　浩君）　議案第２号の内容説明が終わりましたので、本件の質疑を行います。

質疑に入ります。

質疑ございませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（西原　浩君）　質疑を終わります。

これから、討論に入ります。

討論ございませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（西原　浩君）　討論を終わります。

これから、採決いたします。

本案を原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（西原　浩君）　異議なしと認めます。

したがって、議案第２号は、原案のとおり可決されました。

◎日程第６　議案第１号

○議長（西原　浩君）　日程第６　議案第１号令和７年度根室北部廃棄物処理広域連合一般会計予算を議題といたします。

内容について説明を求めます。

広域連合事務局長。

○広域連合事務局長（田村康行君）　議案第１号の内容説明をいたします。

別冊の令和７年度一般会計予算書、１ページをお開きください。

令和７年度根室北部廃棄物処理広域連合一般会計予算。

令和７年度根室北部廃棄物処理広域連合一般会計予算は、次に定めるところによる。

歳入歳出予算。

第１条、歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ９億１，６００万円と定める。

第２項、歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第１表　歳入歳出予算」による。

２ページをお開きください。

第１表、歳入歳出予算で、はじめに歳入です。
１款分担金及び負担金、１項で９億９０万円。
２款使用料及び手数料、１項と２項で１２万８，０００円。
３款繰越金、１項で１，０００円。
４款諸収入、１項と２項で１，４９７万１，０００円。
歳入合計で、９億１，６００万円とするものです。
３ページにお進みください。
歳出です。
１款議会費、１項で６８万７，０００円。
２款総務費、１項から３項で４，９３７万１，０００円。
３款衛生費、１項で８億６，２９１万８，０００円。
４款公債費、１項で２万４，０００円
５款予備費、１項で３００万円。
歳出合計で、９億１，６００万円とするものです。
次に、歳入歳出予算事項別明細書ですが、１の総括は省略させていただき、先に３の歳出から説明いたします。
９ページをお開きください。
３、歳出です。
目の欄で説明いたします。
１款議会費、１項１目議会費６８万７，０００円で、６，０００円の増は会議録作製委託料の時間単価の増額によるものです。
１０ページをお開きください。
２款総務費、１項１目一般管理費、１２ページまでです。４，８７３万９，０００円で、４７４万１，０００円の増は、職員の給与表の改定による人件費の増が主なものでございます。
１３ページをお開きください。
２項１目選挙管理委員会費８万６，０００円で、６，０００円の減は、委員の変更に伴う費用弁償の減額です。
３項１目監査委員費５４万６，０００円で、５万１，０００円の増は、宿泊費などの高騰に伴う旅費の増額です。
１４ページをお開きください。
３款衛生費、１項１目リサイクルセンター費、１５ページ下段までです。７，７４７万９，０００円で、８９０万３，０００円の増は、機器類のメンテナンスによる修繕費の増と、業務単価等の見直しによる施設管理業務委託料が増となることが主な要因です。
１６ページをお開きください。
１項２目ごみ処理施設管理費、１７ページまでです。７億８，５４３万９，０００円で、１億９，８７１万９，０００円の減は、中央制御室機器更新工事のような大規模な工事が令和７年にはないことが主なものです。その他、ごみ処理施設の施設延命化に向けた長寿命化計画と地域計画に係る委託料を今回計上しております。
１８ページをお開きください。
４款交際費、１項２目利子２万４，０００円は、リサイクルセンター災害復旧債の利子償還金です。

５款予備費、１項１目予備費は３００万円です。
次に、歳入について御説明いたします。
７ページまでお戻りください。
２、歳入です。
同じく、目の欄で御説明いたします。
１款分担金及び負担金、１項１目関係町負担金９億９０万円で、７，８７１万３，０００円の減です。関係町ごとの負担額につきましては、説明欄のとおりとなっております。
２款使用料及び手数料、１項１目衛生使用料７万８，０００円。
２項１目衛生手数料５万円で、ともに前年度からの増減はありません。
８ページをお開きください。
３款繰越金、１項１目繰越金１，０００円で、前年度と同額です。
４款諸収入、１項１目預金利子５万円で、４万８，０００円の増は、定期預金の金利上昇を見越したものです。
２項１目資源物売払等収入１，４８９万４，０００円で、２１６万５，０００円の増は、これまでの実績に基づき精査したものです。
２項２目雑入２万７，０００円は、前年度と同額です。
最後に、道支出金につきましては、令和７年度は予定がないことから、廃款となります。
次に、１９ページをお開きください。
給与費明細書です。
１、特別職です。
議員、監査委員及び選挙管理委員会委員の報酬です。
職員数は、議員１６人、その他の特別職６人、計２２人。報酬は、議員３２万円、その他の特別職１７万６，０００円、計４９万６，０００円で、職員数、報酬、ともに増減はございません。
２０ページをお開きください。
２、一般職です。
（１）総括の下段、比較の欄で御説明いたします。
給与費の給料で１１４万７，０００円の増、職員手当で６０万９，０００円の増で、給与費合計で１７５万６，０００円の増、共済費で３７万９，０００円の減、合計で１３７万７，０００円の増となるものです。
２０ページ中段から２１ページ下段までの職員区分ごとの給与費明細、２２ページ上段の（２）給料及び職員手当の増減額の明細、２２ページ中段から２４ページ下段までの（３）給料及び職員手当の状況につきましては、説明を省略させていただきます。
２５ページをお開きください。
地方債の前前年度末における現在高並びに前年度末及び当該年度末における現在高の見込みに関する調書です。
表の右側、令和７年度中増減見込み額です。
令和７年度中起債見込み額はございません。
令和７年度中元金償還見込額につきましても、元金は１年間据置きとなることから０円、利子のみの償還となります。
一番右側の欄、令和７年度末現在高見込み額は、３４０万円となる見込みでございま

す。
　以上で、議案第１号の内容説明を終わります。
○議長（西原　浩君）　議案第１号の内容説明が終わりましたので、本件の質疑を行います。
　質疑に入ります。
　質疑ございませんか。
　１３番、松村議員。
○１３番（松村康弘君）　歳出１６ページのごみ処理施設管理費１２番の委託料で、地域計画及び長寿命化計画策定業務委託料１，７３１万４，０００円と計上されております。
　前回の広域連合議会の議案が終わりました際に、広域連合長から挨拶の中で、ガス化溶融炉から、流動床ボイラーへの変更の示唆がございました。
　しかしながら今回の議案に載っている部分においては、詳しい説明はありませんでした。
　いわゆる地域計画とは何であるか、それからその後の長寿命化計画の骨子、これはどのような形で委託業者に発注されていくのか、今期１年で完成品は出てくるのか、その辺についての説明をお願いしたいと思います。
○議長（西原　浩君）　広域連合事務局長。
○広域連合事務局長（田村康行君）　お答えいたします。
　地域計画及び長寿命化計画策定業務委託料につきましては、昨年末の議会において方針が決まったというところに基づきまして、具体的な内容をつめていかなければならないということであります。
こちらの地域計画、補助金や交付金を活用するにあたり、その要件として、地域計画の策定、長寿命化計画の策定が義務づけられております。それに基づきまして、来年度、予定では来年度１年間かけましてそれぞれの計画を策定するという内容になっております。
○議長（西原　浩君）　１３番、松村議員。
○１３番（松村康弘君）　いわゆる長寿命化計画の根幹をなすような方式については、前回、広域連合長がおっしゃったような考え方を軸にまとめていくということでよろしいのでしょうか。
○議長（西原　浩君）　広域連合事務局長。
○広域連合事務局長（田村康行君）　お答えいたします。
　今、松村議員がおっしゃられたとおり、１２月の議会で申し上げた中身に基づきまして、計画等を進めていく予定でございます。
○議長（西原　浩君）　松村議員、よろしいですか。
○１３番（松村康弘君）　はい。
○議長（西原　浩君）　その他、質疑ございますか。
（「なし」の声あり）
○議長（西原　浩君）　ないようですので、質疑を終わります。
　次に、討論に入ります。
　討論ございませんか。
（「なし」の声あり）
○議長（西原　浩君）　討論を終わります。
　これから、採決いたします。

本案を原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（西原　浩君）　異議なしと認めます。

したがって、議案第１号は、原案のとおり可決されました。

◎閉会宣告

○議長（西原　浩君）　以上をもって、本定例会に付議されました案件は、全て終了しました。

会議を閉じます。

令和７年第１回根室北部廃棄物処理広域連合議会定例会を閉会いたします。

◎広域連合長挨拶

○議長（西原　浩君）　広域連合長、挨拶。

○広域連合長（曽根興三君）　本日、提案させていただきました２件の案件につきましては、速やかに御審議をいただき、御決定を賜りまして、心から厚く御礼を申し上げます。

令和７年度には、新たな長寿命化に向けてスタートを切らなければならないということで、その方式については、４町それぞれの副長方で運営しております企画会議等でしっかり揉みまして、最終的には流動床方式がいいという結論が出ておりますので、その方向で進めて行く考え方でございます。

それから１点、御報告がございます。

このたび、広域連合では使用済みペットボトルを新たなペットボトルに再生するために必要な、質の高い原料に再生成することができる画期的な技術を有する株式会社ＪＥＰＬＡＮ（ジェプラン）との間に、関係町及び同社が有します人的・物的資源を有効に活用し、地域内資源循環に向けた取組や啓発活動の推進など、地域環境保全等に貢献。これらを推進していくためにも、地域４町とこのＪＥＰＬＡＮと先ほど協定を結びまして、今後、ペットボトルのリサイクル方式につきましては、ＪＥＰＬＡＮの力をお借りして、より効率的に、また二酸化炭素の排出を少なくできるような方式で再利用に向けていきたいということで、先ほど消防事務組合の会議が終わりまして、すぐ別室でＪＥＰＬＡＮと協定書を提携いたしました。

リサイクル量につきましては、別海町と他の３町とはそれぞれ別に処理をしておりますが、３町で大体昨年の処理量は１３０トン、別海町で９０トンの処理数があるということです。これは別海町が多いようですけれども、それだけリサイクルのために回収を進めているということでもございますので、今後もぜひ、４町揃ってペットボトルの再生のために回収に取り組んでいただきたい。それが地域にとってのカーボンニュートラルにも結びつくと考えておりますので、今後とも議員皆様方の御理解をいただき、そして執行者と一体となって、地域としてカーボンニュートラルに向かって取り組んでいただければと、そのようにお願いしまして、最後の御挨拶とさせていただきます。

本日は誠にありがとうございました。

○議長（西原　浩君）　以上で、終わります。

皆様、大変御苦労さまでした。

閉会　午後２時０５分

上記は、地方自治法第１２３条の規定により会議の次第を記載したものである。

令和　７年　　月　　日

署　名　者

広域連合議会議長

議　　員

議　　員